

**製品名: CD82 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87171**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:30 kDa; Observed MW:30-60 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD82
別名	R2; 4F9; C33; IA4; ST6; GR15; KAI1; SAR2; TSPAN27
遺伝子 ID	3732
SwissProt ID	P27701
免疫原	ヒト CD82 の合成ペプチド

**背景**

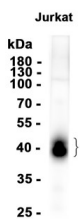
この転移抑制遺伝子産物は、膜貫通型糖タンパク質 4 スーパーファミリーに属する。ヒト癌の腫瘍進行において、この遺伝子の発現

が低下することが示されており、プロモーター領域のコンセンサス結合配列を介して p53 によって活性化される。この遺伝子の発現と p53 の発現は強く相関しており、これら 2 つのタンパク質の発現低下は前立腺癌患者の生存率低下と関連している。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの選択的スプライシング転写バリエーションが見つかった。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



CD82 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。